

# 議会だより



## 子ども食堂 ご協力に感謝です!

- 新型コロナウイルスによる学校の休校に伴い、お勤めの保護者が心配される子どもの食事について軽減を少しでも図るため、春休みまでの平日に子ども食堂が開設されていました。

議会・委員会構成	2・3
3月定例会の概要	3・4
一般質問(12人)	4~10
委員会Q&A	10
予算特別委員会Q&A	10~12
緊急要望書提出	12

議会構成  
決まる

議長は 葛谷 寛徳 氏  
副議長は 澤 史朗 氏を選出

一般選挙後初めての議会となった令和2年第1回定例会初日(3月9日)に、正副議長の選出、各常任委員を選任し正副委員長の選出など、飛騨市議会の新しい体制が整いました。

就任のあいさつ



葛谷 寛徳 議長

議員の皆様にご推挙いただき議長を拝命しました。議長という大きな責任を、重く受けとめ身も心も引きしまる思いであります。

今回の市議選におきまして定数に満たないという不本意な結果を、重く受けとめなければなりません。早速、議会改革特別委員会を設置しまし

副議長就任挨拶



澤 史朗 副議長

副議長に選出され責務の重さを感じると同時に、円滑な議会運営ができるよう努めたいと考えます。

たので、議論を深めながら検証し市民の付託に応えてまいります。

2期目の都竹執行部がスタートしました。飛騨市の政策の方向性を示す『飛騨市総合政策指針』を着実に前進させるためにも、元氣であんきな誇りの持てるふるさと飛騨市の実現に向けて、執行部と議論を重ね、地域の発展と市民の幸せのために活力ある飛騨市を目指してまいります。

市民皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会活動が市民の目に見えるように、議会だよりなどの広報を魅力的に発信し、市民が気軽に参加できる意見交換会等を積極的に開催することで、市民と議会の距離を縮め次の世代が議会に関心が持てるよう工夫してまいりますので、皆様のご協力をお願い致します。

総務常任委員会(7人)

- |      |         |
|------|---------|
| 委員長  | 住田 清美   |
| 副委員長 | 高原 邦子   |
| 委員   | 葛谷 寛徳   |
|      | 籠山 恵美子  |
|      | 前川 文博   |
|      | 上ヶ吹 豊孝  |
|      | 小笠原 美保子 |

産業常任委員会(6人)

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 井端 浩二 |
| 副委員長 | 徳島 純次 |
| 委員   | 野村 勝憲 |
|      | 澤 史朗  |
|      | 谷口 敬信 |
|      | 水上 雅廣 |



# 委員会構成・定例会の概要

## 議会運営委員会(6人)

委員長 前川 文博

副委員長 籠山 恵美子

委員 野村 勝憲

住田 清美  
井端 浩二  
水上 雅廣

## 広報広聴特別委員会(7人)

委員長 澤 史朗

副委員長 井端 浩二

委員 徳島 純次

上ヶ吹 豊孝  
谷口 敬信  
水上 雅廣  
小笠原 美保子

## 議会改革特別委員会(7人)

委員長 野村 勝憲

副委員長 籠山 恵美子

委員 前川 文博

住田 清美  
井端 浩二

上ヶ吹 豊孝  
谷口 敬信

## 政治倫理審査会(8人)

会長 籠山 恵美子

職務代理者 高原 邦子

委員 前川 文博

徳島 純次  
澤 史朗  
上ヶ吹 豊孝  
谷口 敬信  
小笠原 美保子

## 古川国府給食センター 利用組合議会議員(4人)

住田 清美  
澤 史朗  
井端 浩二  
小笠原 美保子

## 議会選出監査委員

議会選出監査委員に、徳島純次議員が選任されました。



徳島 純次 監査委員

令和2年第1回定例会(会期 3月9日~27日)

# 3月定例会

## 議員改選後、初議会を19日間の会期で開催

本定例会において、人事案件の同意4件、条例33件、予算20件などが上程され、すべて原案どおり、承認・可決しました。  
また、一般質問を2日間の日程で12人の議員が行いました。

## 主な提出議案の概要

### ◆ 予算関係 20件

### 令和元年度補正予算 6件

雪不足の影響を受けた地域経済支援対策や各種事業の額の確定などによる補正

### ◆ 令和元年度一般会計補正予算 (第6号)

新型コロナウイルス対策関連の補正  
令和2年度(当初) 予算14件  
一般会計 歳入歳出総額 177億円

特別会計(11会計) 総額 85億5800万円  
企業会計(2会計) 総額 26億1262万円

◆ 条例関係 33件

条例の制定 7件  
● 飛騨市障がいのある人もない人も安心して共に暮らせるまちづくり条例

● 飛騨市障がいのある人もない人も安心して共に暮らせるまちづくり条例

を進めるため、お互いの人権や尊厳を大切に、尊重し合う共生社会を目指し、条例を制定する。

● 飛騨市医療・福祉専門職員就職準備貸付金貸与条例  
規則で定めていたものを条例として運用する。

● 飛騨市林業・木工技術者等修学資金貸与条例  
市内で林業及び木製品製造業に従事しようとする学生に対して授業料、教材費、実習費の修学資金を貸与する。

● 飛騨市林業・木工技術者育成確保推進基金条例  
林業・木工技術者の育成及び確保を推進するため、300万円の基金を創設する。

● 飛騨市家畜診療所設置条例  
家畜衛生の向上を図るとともに、品種改良及び増殖を促進し畜産振興、経営改善を図るため家畜診療所を市内に設置する。

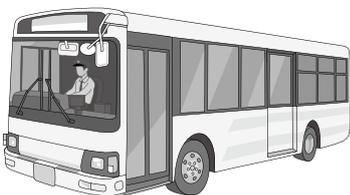
● 飛騨市産業動物獣医療体制確保対策基金条例  
産業動物獣医療の提供体制を確保し、産業動物に関する保健衛生の向上及び畜産振興を図るため、600万円の基金を創設する。

● 飛騨市地域公共交通事業に関する条例  
ふるかわ循環乗合タクシーの廃止及び普通回数券、学生回数券を導入する。

条例の一部改正 26件

● 飛騨市地域公共交通事業に関する条例

ふるかわ循環乗合タクシーの廃止及び普通回数券、学生回数券を導入する。



- 飛騨市使用料徴収条例  
神岡町上村コミュニティ施設の利用料見直し等を行う。
- 飛騨市スポーツ施設条例  
宮川町杉原広場や神岡町坂巻公園テニス場等を廃止する。
- 飛騨市手数料徴収条例  
飛騨市家畜診療所設置に伴い、家畜人工授精手数料や授精卵採卵手数料などを削除。圧縮水素自動車燃料装置用容器の検査手数料を定める。
- 飛騨市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例  
団員定数を850人とすることや費用弁償の単価を引き上げ個人支給とする。
- 飛騨市観光施設条例  
古川総合交流ターミナル施設や流葉自然休養園コテージなどの使用料金を改正する。
- 飛騨市奥中山間地域総合整備事業分担金徴収条例

### 6月定例会 開催日予定

6月16日(火)	一般質問 (1日目)
17日(水)	一般質問 (2日目)
18日(木)	一般質問 (3日目)
19日(金)	常任委員会
22日(月)	予算特別委員会
24日(水)	閉会日

※ 一般質問は質問者の人数により2日間となる場合があります。  
※ 日程は議会運営委員会にて協議、調整し変更となる場合があります。



老人保健施設たかはら

- 新たな県営事業の追加に伴い条例の一部を改正する。
- 飛騨市農林業用施設災害復旧工事分担金徴収条例  
分担金徴収率を改正する。
- 飛騨市都市公園条例  
坂巻公園テニス場(神岡町)を廃止する。
- 飛騨市国民健康保険病院事業の設置等に関する条例  
老人保健施設たかはらの機能転換等に伴い入所定員等の変更を行う。

- ◆ 人事案件 4件
- 監査委員 (識見を有する者)  
島田 哲吉
- 監査委員 (議会選出)  
徳島 純次
- 公平委員会委員  
太田 文雄
- 教育委員会委員  
牛丸 洋子
- ◆ その他
- 一般会計補正(専決)
- 飛騨市過疎地域自立促進計画の変更  
事業計画を追加し「広葉樹のまちづくり」の推進を図る。
- 市道路線の廃止  
市道路線の認定  
寺地3号線、畦畑26号線、杉崎49号線、袈裟丸14号線の廃止・認定を行い、起点や終点の変更を行う。

### 問 飛騨市消防本部と消防団について

消防職員は現状維持、消防団員については環境改善に努める

(トイレ等の改修)について。

④ 消防職員の増員について。

◆ 中畑消防長

① 消防職員数は76名。  
消防団員数は844名である。

② 年報酬額は各自治体の条例により決まっているため金額が異なり、合併時の四町村の一番高い

③ 現在トイレだけの改修計画は考えていないが、器具庫の更新計画を築50年で計画しているため、その中で考えたい。

④ 消防職員数は、現状維持。消防団員は、女性団員を含めて団員確保に努める。

### 答

2万7千円とし、高山市、下呂市、郡上市、白川村のほぼ平均と考えている。退職報奨金は5年以上1年ごとに算定した金額を条例で定め、退職者に支払っている。

③ 現在トイレだけの改修計画は考えていないが、器具庫の更新計画を築50年で計画しているため、その中で考えたい。

④ 消防職員数は、現状維持。消防団員は、女性団員を含めて団員確保に努める。

### 問 公共残土処理場の開設について

飛騨市内の残土処理場は、現在受け入れを停止している

① 飛騨市内に公共及び民間の残土処理場はあるのか。あれば処理費用を知りたい。

② 公共残土処理場は、宮川町種蔵地内で123,000㎡。神岡町小萱地内で87,000㎡である。民間は古川町敷河地内で40,000㎡。宮川町種蔵地内で45,000㎡であり、地目は、山林や畑。

③ 新たな残土処分場について、市と民間事業者が、それぞれ候補地について検討中。早期に開設できるように、建設業協会なども連携して進める。

### 答

処理費は、1㎡当り1,157円から2,280円。

③ 新たな残土処分場について、市と民間事業者が、それぞれ候補地について検討中。早期に開設できるように、建設業協会なども連携して進める。

## 一般質問

### 問 新型コロナウイルスについて

答 飛騨市での患者発生については岐阜県が一括して公表をする



小笠原 美保子 議員

飛騨市において新型コロナウイルス感染者が出た場合、プライバシーの保護と公衆衛生上の公開の兼ね合いは。

### 問 危険なまま放置されている空き家への対処について

答 市においても法律に基づいて対策を行っている

危険なまま放置されている空き家を、今後、どう対処されるのか。せめて近隣の方々の不安を取

り除くことが必要ではないか。

◆ 泉原総務部長

### 問 飛騨市民の安全のための防災意識の強化について

答 各家庭、各地域で防災について考えていただくよう啓発していく

市民の尊い大切な命をお守りするため日々を安心して暮らしていただくため、①正しい無線機の設置や使い方の告知を。

②災害時に避難所へ提出する避難者カードの徹底や有効活用を。③災害時に配慮が必要な方の避難は？④災害時のドローンの活用計画は？

◆ 坂田危機管理監

◆ 柚原市民福祉部長

◆ 中畑消防長

①家電製品から離れた窓際でアンテナを伸ばして設置するよう発信していく。

②避難者カードの全戸配布をしているが普及が進んでいないため避難訓練などで携行を呼びかけ

練などで携行を呼びかけ

◆ 柚原市民福祉部長

公表基準が定められて

おり居住国、年代、性別、居住している都道府県、発症日時は公表される。氏名、国籍、基礎疾患、職業などは公表しない。公表の際には、事前に自治体や関係省庁と情報共有が行われる。

おり、法に基づく助言、指導を行った。取り壊しの意思があるが高齢で県外の施設入居者のため、定期的に連絡を行いながら状況が改善されるのを待っている状況である。

◆ 飛騨市避難行動要支援者支援計画により避難

支援プランを作成している。

◆ 運用開始から令和2

年3月10日までの運行実績は、調査17件、捜索6件、訓練7件、その他3件で、他に随時訓練を行っている。今後も現在実施していることを継続していきたい。

### 問 健康づくりの推進について

答 まめとく減塩キャンペーンにて取り組んでいく



住田 清美 議員

特定健診の結果、高血

圧の割合が県内1位という不名誉な結果であり、平成30年度に実施した尿中塩分測定でも3歳児をはじめ、すべての世代で塩分の取りすぎが判明し

た。1月の減塩フォーラムでは、減塩食品の活用などで食生活改善を推奨できるといわれた。今後、市民の健康づくりをどのように進めていくのか。

◆ 柚原市民福祉部長

① 家庭の塩分の取りすぎが要因であり、乳幼児期から減塩への取り組みを行っていく。

② 飛騨市や各団体と連携し市内全域でPRを行う。また、「まめとく減塩ファミリーモニター」を新設し身近なところから普及を行う。

③ 減塩食品を扱う店舗に助成する。

④ 令和2年度から個別保健指導と口腔ケアに取り組む。

### 問 新型コロナウイルス対策に伴う教育対応について

答 子どもや保護者のストレス緩和に向けて相談体制を整えている

新型コロナウイルスの

感染拡大を防ぐため、3月3日から春休みを含む4月5日まで休校となっている。休み中の受入れや相談窓口などのような対応になっているか。

◆ 休校中の受入れについて。

③メンタル対応について。

◆ 沖畑教育長

① 放課後児童クラブを

開設し受入れを行っている。

利用者は少ない所で5名程度、多い所で20名程度で感染対策をしっかり行っている。特に支援の必要な子どもについても希望通りの受入れができていく。

② 3月は復習やまとめの時期であり、学習できない内容が多くある状況ではない。しかしながら

指導できなかった学習については、次年度補充的な学習を行う。

③ 家庭訪問や学習相談日、自主登校日を通じ、学習支援だけではなく心の変化についても見落とさずケアしていきたい。新学期も、学校・家庭・カウンセラー、さらに地域の力も借りて子どもたちのケアを行ってきたい。

問 道路の安全性について

答 歩道設置の早期実施は困難であるが、局部的な改良も視野に入れて検討したい



井端 浩二 議員

①近年、若宮の農免道路沿いには医療機関や薬局等ができ、以前より通行人や通勤等での交通量が増えた。そのような中、本年1月に総合会館付近で痛ましい死亡事故があり、安全性が問われている

る。住民からの要望があるが、歩道を設置できないか。

②県道古川国府線の是重地区は側溝蓋のある所となし所があり、大型車とのすれ違いや歩行者等の通行が危険である。運転者や通行人が少しでも安心できるように側溝蓋を整備できないか。

◆青木基盤整備部長  
①昨年度、歩道がない

問 スポーツ施設設備について

答 整備計画に沿って事業を進め、検討委員会でもっと検討したい

①神岡町の桜ヶ丘体育館にできたトレーニング施設は好評であり、古川町においてもトレーニングセンターの改修に伴い、トレーニング施設を検討できないか。

②屋内運動場整備計画

容は。

◆谷尻教育委員会事務局長

①トレーニングジムの整備は、民間が持つノウハウを活かした事業展開と行政が目指す市民の運動・スポーツを通じた健康増進の拡大がうまく結びつくよう調整を図り、事業を進めたい。

②昨年10月に検討委員会を設置し、3回の委員会为建设場所、施設の大



古川トレーニングセンター

区間について概略検討を行なった結果、用地買収や補償が必要な区間もあり、多額の事業費を要することから早期の実施は困難である。局部的な改良も視野に入れ、歩道設置の可能性を検討する。

②昨年10月に古川土木事務所と合同で現地確認を行い、コンクリート蓋と10mに1カ所程度開閉式のグレーチングを設置するとの回答を頂き、本年度より実施する予定である。

問 コロナウイルス対策として、学校休校の影響、市民の生活支援、市民病院の医療体制を問う

答 家庭訪問で子どもたちの生活・学習状況を把握。市独自の助成を緊急におこなう



籠山 恵美子 議員

①1ヶ月にもなる休校の再開の目途、子どもたちの負担をどう解決するのか。

②国の休業補償は日々錯綜しているが、市民生活は待ったなしである。

問 国民健康保険料の引き下げを求める

答 県制度への移行による保険料の負担増を懸念。個別の負担軽減、健康づくりを進めていく

国保が県の制度となり、これまで県下一低い保険料でがんばってきた飛騨市は、県下2番目の大幅な引き上げとなった。この負担増に苦しんでいる加入者は多い。

国保加入者は非正規、自営業、パートタイマーなど低所得の方が圧倒的である。中小企業の社員が加入する協会けんぽ

握、状況を見極めながら安心安全な生活支援に心がけている。

市民の休業補償、生業補償を市としてどうするか。  
③市民病院は、今後、感染症に対応できる抜本的な体制強化が必要ではないか。

◆都竹市長

◆沖畑教育長

①保護者からは子どもの生活リズムの乱れを心配する声も上がっており、教員による家庭訪問で把握

より1.5倍ほど高額な国保料をせひ引き下げていただきたい。

市の思い切った支援や助成はもちろん大事だが、そもそも重い税負担を軽くして市民生活を安定させることは、もっと大事なのではないか。

◆都竹市長

県制度への一本化後、保険料を上げざるを得ない

今後、国の感染症対策に変更があり、対応が求められれば、必要な対応策を講じていきたい。

くなった。これまで市は急激な負担増を緩和するため、基金2億円の投入、所得がなくても課せられる資産割を廃止するなどの対策をとってきたが、今後さらなる保険料上昇をたいへん懸念している。とにかく医療費を下げるため、健康づくりに取り組むたい。

(その他、子育て・若者支援について質問した)

一般質問

**問** 古川町・神岡町の山城と平城を観光資源として売り出す等活力ある地域づくりについて

**答** 議員提案の山城と平城を新しい観光資源として活用する等活力ある地域づくりに取り組む



野村 勝憲 議員

観光誘客等活力ある地域づくりを問う。①全国の山城・平城ファンを市内に誘客する為、古川町の小島・増島城と神岡町の高原諏訪城・江馬氏下館にもつと光をあて観光

**問** 飛騨市長選や市議選では地区推薦は求めず受けない。公民館を選挙事務所として使用しない

**答** 候補者の擁立や推薦は様々な考え方があり、公民館の使用は規則に従い個々の判断とする

市議選は県初の定数割れで市長選2期連続の無投票。市民は市政に期待していきなく衰退イメージを与えた。新聞は民主主義の危機で議員の指定管理施設兼職は問題等と指摘。市民から「指定管理施設の社員が勤務時間中に選挙運動して良いのか」「告示日2日前から選挙用看板を公民館に立てて良

◆ 青木基盤整備部長

① 小島城と高原諏訪城は姉小路氏・江馬氏の群としての「山城」、石積みと堀の増島城と国史跡の江馬氏下館は「平城」として観光資源に活かす。

② 台湾の人工霧を観て検討。

③ 全体事業費は9千8百万円で令和4年4月開業予定。

④ 現在2工区の用地補償の進捗率は98%。2工区の早期完成を強く県に要望する。

川町S会館の規約に選挙事務所として使用しないと明記されているのに使用した議員がいた。

避難所となる公民館は、今後、選挙事務所として使用しない。

◆ 都竹市長

① 候補者の擁立や推薦には様々な考え方があり、野村議員の考えも、その一つではないでしょうか。

② 公民館の使用は規則に従い、個々の候補者の考え方で良いのでは。

**問** 介護の2025年問題について

**答** 介護現場の効率化・魅力化を工夫して人材確保に努める



上ヶ吹 豊孝 議員

2025年には「団塊の世代」と言われる方が後期高齢者最終年となる厚労省の発表では65歳以上の高齢者のうち5人に一人が認知症を患うと発表されている。そこで飛騨市も介護職員確保に努

**問** 山田防災ダム貯水量について

**答** 現状、土砂堆積、貯水量に問題はない

昭和63年に竣工した山田防災ダムは、建設から30年以上経過している。土砂の堆積により雑木が生い茂っている。本来の防災ダムの役割は大丈夫か何う。

① 土砂の堆積について。  
② 土砂の撤去、周辺整備計画について。

◆ 青木基盤整備部長

① 平成30年の調査で堆砂量は、約53%の余裕があり、有効貯水量も問題はない。

② 巡視をもとに必要に応じ、土砂の撤去、伐採など適正に行い維持管理する。

300人増える。

② 飛騨市独自ではないが国の推計に基づいて推計したところ22人増員が必要。

③ 神東会では60歳以上の介護職員の割合が30%を超えている。施設と課題を共有して職員確保に努める。

④ 施設増は介護職員の流動化を招く、少人数で行える在宅介護の拡充を図る。

⑤ 「自分の健康は自分で守る」の意識を高める活動をする。



**問** コロナ問題では直ぐに国の施策・雇用関係の対処はとられているのか

**答** 必要な施策を躊躇なく打てるように調査を継続している



高原 邦子 議員

刻々と状況が変化しているコロナ問題。融資の利息保証等をしているが、融資するのは金融機関である。金融機関との交渉

**問** 地域の特長情報は水道会計の前には通用しないのか

**答** 他の公共サービスと違い、どの地域でも受けられるものではない

企業城下町であった神岡町内には、水道を鉱山から供給されている所がある。地元の人々は数十メートル先では利用している市の水道を切望しているが市は水道会計を理由に受け入れていない。「暮らしの質の充実」弱

い立場の方の支援が予算書にある。市民によって享受できるか否かの区別(差別)があるのか。事はライフラインの水である。水道会計の制度設計の再考を。誰もが安心して暮らしたいではないか。それぞれの歴史的背景

**問** 新人を含めた職員教育をどのように考えているのか

**答** 通常業務を通じてOJTが不可欠であり、取り組み自体の工夫も必要

窓口・電話対応でも、市民にとっては「市役所の職員さん」であって、経験の有無や正規・非正規は関係ない。担当者によって対応が違うことが

あったが、会議等を開いて意思疎通・統一見解の確認をしているのか。先般の飛騨市議員選挙事務にあたっては、どのような対応を行ったのか。

はどうなっているのか。

◆ 清水商工観光部長

既存の保証制度とコロナ対策の保証制度と組み合わせ、事業運営の相談を含めて、金融機関との連携を図っている。

景も含めての対等合併ではなかったのか。

◆ 大坪環境水道部長

水道事業は事業が成り立つか否かの判断をしなからずする事業。使用者と事業者が対等な契約関係にある。繰り出しも基準があり独立採算が前提。市内どこでも等しく受けられるサービスではない。給水区域拡大に踏み込むとなると、広く市民や議会の納得の上判断すべきものと考える。

◆ 泉原総務部長

今回の選挙事務は、事務量が膨大であった。色々な反省点を含め情報共有を行った。一覧表で整理を行い、加除修正を行い引き継いでいく。

**問** 外部との連絡道路等の整備について

**答** 近隣自治体や地域の各種団体と連携し積極的に要望活動に取り組む



水上 雅廣 議員

①今後の整備計画②要望活動状況③残土処理場計画④成手トンネル坑口の取付(段差解消)⑤天生の通行止め早期解除は。

◆ 青木基盤整備部長

災害対応、観光や福祉施策の推進には、外部との連絡道路強化は不可欠。今後の整備計画などは。

①船津割石防災は用地買収、古川清見線は2工区の用地補償、工事を行

**問** 県の出先機関の統廃合について

**答** 市内の出先機関は大きな財産。県との緊密な連携を維持し、しっかりと守る

古川土木事務所が廃止や、維持・出張所となるのではと危惧している。中山間農業研究所の新品種開発・研究に、予算・研究員を増やせないか。県の出先機関の存続に

古川土木事務所、中山間農業研究所は、市の大

**問** 飛騨清流みやがわの知名度向上について

**答** 貴重な地域資源である「鮎」を生かして宮川町の振興に繋げていく

みやがわの鮎が市の自慢の一品となることを期待する。これまでの取り組みと

今後の取り組みは。◆ 田ノ下宮川振興事務所長 賞した「清流めぐり利き

う。360号は2号トンネルの完成を目指す。平成橋の左岸に待場を設置。河合町中澤土地内改良を順次施行。②近隣自治体・各種団体と連携し積極的に取り組む。③関係者、地権者と協議中。農地一時転用は検討。④緊急迂回路として活用できるよう県に要望する。⑤積雪状況を随時確認し遅滞ないように進める。

大きな財産であり、存在は不可欠である。古川土木をはじめ各機関の重要性はさらに増している。中山間農業研究所については、必要な予算が不足することがあれば市から県に補助することも考える。万が一でも統廃合の動きがあれば、議会、住民組織、経済団体一緒になって阻止する。

鮎会」でのグランプリ獲得を目指す。また、ふるさと納税の活用、富山でのイベント出店など継続し、更なる認知度向上を図る。

## 一般質問

### 問 パートナーシップ制度の導入について

**答** 制度を導入しようとした訳ではなく、性の多様性への理解を深める啓発に努める



澤 史朗 議員

性別欄の見直し、③教育現場での理解度向上のための取組みを問う。

◆ 沖畑教育長

◆ 柚原市民福祉部長

昨年3月議会でパートナーシップ制度の導入が新規事業として提出されたが、制度導入前に議会に報告するよう付帯決議がなされた。その後、①理解を深めるための研修等実施状況、②公文書の

### 問 農産物直売施設「地場産市場ひだ」の再整備設計について

**答** 現在地で建替えるより、道の駅へ新築移転した方が、メリットが大きいと判断

老朽化による新築移転

あるいは道の駅の活性化

なのか明らかでなく、時間を掛けてコンセプトや内容を協議した上で、実施設計はその後にすべき、①事業目的、②検討会の予定構成員、③新築移転の予定地、④新築移転後の管理者、⑤建設費とその財源、⑥総合政策指針の公共施設の管

理運営基本方針との整合性を問う。

◆ 都竹市長

◆ 青垣農林部長

①老朽化した施設の建替が目的。②商工課、観光課、建設課、農林部と(有)アルプ飛騨古川、近隣民間施設、地域代表者。③国交省と土地を交換し、道の駅アルプ飛騨古川構

築替え止むなし。

なことだと知っていた。いた。

②性別欄のある公文書等227件のうち120件が削除可能。一部は今年度中に削除完了予定で今後も調査を続け確認していく。

③「性的指向や性自認を理由とする偏見・差別」については、教職員研修や児童生徒の授業において理解を深め人権感覚を磨いている。どの子もありのまま安心して自分らしく生活できる人権教育・学校づくりを進めていく。

内蕎麦屋南側、現建物よりは広くなると予定。④指定管理を前提に進めており一般公募する。⑤令和2～3年度で検討会、設計から本体外構工事合計9800万円程度で国庫補助金等を特定財源とし一般財源は2200万円と見込む。⑥総合政策指針にある類似施設には当たらず、改修は困難で建替え止むなし。

### 問 財政指標の適正な範囲は

**答** 指標ではなく、起債残高の削減で公債費を減らし財源を生み出すことが重要



徳島 純次 議員

①経常収支比率の適正値は。また、是正するか。

②実質公債費率の適正値は。公債費負担比率の改善は。

③実質収支比率の見解と改善は。

◆ 泉原総務部長

①投資的経費は大きく抑制され、社会関係保障

### 問 内部統制に関する方針、公表、推進部署は

**答** 市長をトップに総務課が担当し、整備・運用・リスクはホームページで公表する

①内部統制に関する方針は。

②内部統制を推進する部署は。内部統制の方針の公表は。

◆ 泉原総務部長

①内部統制は災害対応などの危機管理対応を除

おり、新発債の抑制方針を堅持することにより令和2年度を境に大きく改善に向かう見込みである。財政指標は、地方財政計画によつて毎年大きく変動することから、あらかじめ適正値を定めることは困難である。公債費負担比率は、公債費に対する普通交付税措置の有無が反映されず、実質的な債務状況を示す指標でない。

③過去の平均水準から実質収支額を見込み、当初予算で財政調整基金から取り崩し、決算時に積み戻す手法により政策財源として有効に使う手法をとっている。余剰分は補正予算の財源に活用している。

②市長をトップとして総務課が事務の担当課となる。体制の整備・運用やリスクが顕在化した場合などに、ホームページで内部統制状況の公表を随時行う。

**問** 割石温泉の利活用について

**答** 多世代が過ごせる場をめざす



前川 文博 議員

場所になる。

① 今回の予算で「市民の交流の場所として、共生型の福祉拠点」とある。多世代が交流できる施設としてどのような考えか。

② 市内には他に4箇所の入浴施設がある。今後の方向性は、どう考えるか。

◆ 都竹市長

① 市内に子供の遊ぶ場所が少ない。特に降雪期の

**問** 普通2種免許取得に補助制度を

**答** 令和3年度の導入に向け検討する

バス路線の時刻改正で運行時間の縮小や本数の削減がある。運転士不足は課題であるが、対策が必要である。

◆ 泉原総務部長

① 市営バスとしての運行している11路線は継続運行する。本数の見直し、効率性と利便性が高まるようにする。

② 2種免許取得に関し

① 10月からの新公共交通網はどのようになるのか。

② タクシーの運転手も人手不足。2種免許取得には時間と金銭面の負担

の遊ぶところが全くない。市街のショッピングセンターのような場所が必要。それを割石温泉の中で実現してみたい。冬場の高齢者の屋内活動の場、子供も遊べて多世代が過ごせる場、冬場の弱みを補完し、また高齢者の閉じこもり予防、介護予防にもなる。今回の割石温泉利活用は基本的なやつてみようという事を掲げたコンセプト。

② 割石温泉でモデルを作り他の施設に横展開できれば、有効活用になり良い施設になると考える。

補助を導入している他市の状況として、補助制度はあるものの応募が無い。また運転士になってもすぐに辞めてしまうなどの事例もある。しかし、運転手不足解消には一定の効果があるものと考えられる。市内事業者への就職を条件とするなど制度設計を進め、令和3年度に向け、導入を検討する。

**委員会 Q & A**

総務・産業の各常任委員会、予算特別委員会に付託された案件の審議内容の一部を掲載します。

**総務常任委員会**

**Q** 新たに設ける市営バス路線の回数券は、市民以外でも購入できるのか。

**A** 市民以外でも購入できる。

**Q** 今回の改正で介護保険料が軽減される方の割合は。

**A** 第1段階は8%。第2段階は9%。第3段階は7%。

**Q** 飛騨市医療・福祉専門職員就職準備貸付金貸与について、なぜ条例化するのか。

**A** 返還免除には地方自治法で議決が必要なため、条例で対処する。

**Q** 国民健康保険の条例改正は対象者へ、どのように周知するのか。

**A** 折り込みを全戸配布。同報無線でも呼びかける。

**Q** 消防団員で、活動実績のない団員はいるのか。

**A** 平成30年は31名いた。

**産業常任委員会**

**Q** 光明苑の利用を希望される高山市民の数は。

**A** 平成30年の実績で58名。

**Q** 林業・木工技術等就学資金額は、貸与に年齢に制限はあるのか。

**A** 年間費用はエンジンア科で30万円、クリエイター科で60万円から80万円、貸与に年齢制限はなく、卒業後3年間市内に就業すれば償還免除となる。

**Q** 獣医師育成基金をどのようにPRするのか。

**A** インターネットの活用、各大学へ直接説明に回る。

**Q** 獣医師の待遇は。

**A** 公務員は給与表で決まっている。修学資金の負担軽減から始めたい。

**Q** 経営体育成事業、かみがい排水事業の分担金の設定基準は。

**A** 国が示すガイドラインに基づいて定めている。

**Q** 市道寺地3号線の廃

**補正予算について**

**総務部**

**Q** 譲渡所得割等の減額要因は。

**A** 県全体に占める市内納付額の割合により按分・交付されるもので、今回決算見込みにより減額した。

**消防本部**

**Q** ヘリポート整備の遅れの原因は。

**A** 設計変更が必要となり、河川占用許可等の変更も必要となった。

**市民福祉部**

**Q** 市内の保育士は充足されているのか。

**A** 公立保育園は充足されている。

**Q** 未満児の入所状況は。

**A** 増島保育園は定員に達している。その他の保育園はまだ余裕がある。

**Q** こどものこころクリニックの今後の見込みは。

**A** 診療報酬の中に心理士の報酬が含まれない。診療外収入とすることも検討する。

# 委員会 Q&A

## 農 林 部

**Q** イノシシの農林業への被害額は。

**A** 被害額はまだ算出していません。

**Q** ジビエ活用事業はいつ頃から始められるか。

**A** 豚コレラがどうなるか見込めない中で見通しが立たない。

**Q** 市の獣医師の状況は。

**A** 職員で3名。開業医で1名。

**Q** 雪不足による流葉スキー場への補填は。

**A** 流葉スキー場は公設民営指定管理ではないので補填はしない。今後指定管理に移行することも検討する。

**Q** 飛騨ゆいが管理するスキー場以外の施設への補填は。

**A** 他の施設を含め7百万円としている。

**Q** コンベンション事業の減額の要因は。

**A** コロナウイルスによる影響。

**Q** 団体バスツアーの減額要因は。

**A** 最低催行人員15名としていたが、それに満たなかった。

**Q** プレミアム食事券の使用期限と購入制限は。

**A** 6月末までの予定。要望があれば延長も検討する。購

入制限はない。

## 基盤整備部

**Q** 住宅リフォーム補助金の減額要因は。

**A** 来年度実施へ変更されたものもある。高齢化によりリフォームへの意欲が低下していると思われる。

**Q** 補助金申請手続きが大変との意見もあるが。

**A** なるべく簡略にできるようにしている。

**Q** ため池ハザードマップの減額要因は。

**A** ため池6カ所の浸水予測図作成費用を計上していたが、県で5カ所実施されたため減額した。

## 教育委員会

**Q** ねりんピックに向けた事務員は。

**A** 昨春秋に臨時職員を1名採用した。

**Q** コロナウイルス対策としての給食センターの消毒は。

**A** コロナウイルス対策用の消毒剤はない。例年春休みに行う清掃を早めに行う。

**Q** 給食センター職員の勤務に影響はないか。

**A** 欠け番を除き、臨時職員も含め通常勤務している。

## 総務部

### 新年度予算について

**Q** 防犯カメラの設置の申請は何件あったのか。

**A** 一年間で4件。

**Q** 防災備品に液体ミルクはあるか。

**A** 備蓄している。

**Q** 貸している土地の売却は働きかけをしているか。

**A** 賃料の見直しの時などに働きかけている。

## 企画部

**Q** 65歳以上のスポーツ大会の計画はあるか。

**A** 教育委員会に働きかける。

**Q** 飛騨市の関係人口の具体的な数字は。

**A** 関係人口は、指標がないので人数はつかめない。モデルを作りながら取り組む。

**Q** 楽天からの出向はいつまでか。

**A** 令和2年度まで。

**Q** 飛騨市ファンクラブのメンバーの人数は。

**A** 会員数の約1割。参加は50名程度。

**Q** 移住者に対する移住支援金はなぜ東京圏限定か。

**A** 国の制度に基づき首都圏からの移動を応援する。

**Q** 広報ひだまち特派員の募集で市外とはどこまで、何を

していたか。

**A** 高山、東京、関西方面で、飛騨市を応援してくれる方に、物産展での発信やフアンの集いなどを発信を願う。

**Q** その特派員は何名募集するのか。

**A** 予算範囲内で複数募集する。

**Q** ドローンはどの分野で活用するのか。

**A** 土木業者、測量、災害救助、農薬散布、水路の中の状態把握、配送や災害時の買い物など。

## 農 林 部

**Q** 飛騨市広葉樹林業アカデミーは通年で開催し、将来構想は。

**A** 年6回開催し、広葉樹に興味を持ってもらい、飛騨市へ来ていただく。

**Q** 地場産市場ひだの跡地利用は検討されているのか。

**A** していない。

**Q** 高野千本桜夢公園「追憶の庭」へ行く道が狭く駐車場はどうするのか。

**A** 遊歩道ができる。駐車場は、これから検討していく。

## 商工観光部

**Q** まつり会館の看板はリニューアルするのか。

**A** すでに更新し夜間には電灯がつく。

**Q** まちのみだしなみ整備とは。

**A** 看板が汚いとイメージダウンになるため、看板の修繕や撤去を行う。

## 消防本部

**Q** 消防指令システム・デジタル無線の2年間延伸のために2千万円必要なのか。

**A** 県下で検討中の共同運用開始に向けて現行システムを令和8年度まで運用可能とするもの。

**Q** 操法訓練から実践的訓練重視にソフトの具体的説明。

**A** 糸魚川の災害を踏まえて実践的訓練の回数を増やす。操法大会は輪番制で出場する。

## 環境水道部

**Q** し尿処理施設の統合後、北古城クリーンセンターの役割は。

**A** 神岡・上宝地区から収集するし尿のバッファ的施設、国道41号線等が不通の場合にも対応。

**Q** 飛騨市クリーンセンター火災裁判進捗状況は。

**A** 年6回の裁判で経費は約55万円、専門的な難しい裁判であり、見守っていく。

**Q** 光明苑の修繕内容とペットの火葬施設について。

**A** 火葬炉台車と冷却ファンの修繕、ペット火葬について



は需要を把握し検討したい。  
**Q** 避難所用マンホールトイレの整備箇所は。

**A** 古小、古西小、古中、文化交流センター、古川消防署、神小、神中、釜崎体育館、山田体育館、神岡振興事務所。

**Q** 下水道事業債の裏補助率は。  
**A** 地方交付税で45%負担される。

**Q** 水道事業の民営化と水道料金の値上げについての考え方は。

**A** 市直営で運営し、料金は10年間で20%の値上げを2回予定、企業会計なので繰入できない。

**基盤整備部**

**Q** 飛騨市都市計画マスタープランの改定について。

**A** 都市計画審議会、上位計画の指針、既存の計画に基づき不整合箇所を修正して作成し、令和3年3月迄に発表。

**Q** ひとり親家庭への住宅支援で民間住宅との契約方法は。  
**A** 市が事業者に補助分を支払い、差額は個人負担という契約。

**Q** 都市公園トイレの改修計画は。

**A** 耐用年数を考慮し平準化し今後6年間で改修予定。

**市民福祉部**

**Q** 高齢者に対する自動車急

発進等抑制装置補助金の対象件数は。

**A** 後付装置25件、新規購入10件を予定、市内業者から購入が条件。

**Q** 拡充する高校生の医療費助成請求方法は。

**A** 身分証明書があれば親の申請も可能で、18歳までの全ての方が対象。

**Q** 外国人介護人材受入の今後の予定は。

**A** 技能実習生やEPA制度等で、たんぼぼ苑で7名採用予定。サンビレッジ医療国際福祉専門学校と連携し、市内就業意向の留学生を支援。空き家をリフォームして社宅としてシェア利用する。

**Q** ケアマネージャーの実質不足人数は。

**A** 高齢で辞める方や要支援のプラン作成が増加し、あと2〜3人必要と考える。

**Q** 社会的孤立の方への支援ネットワークの中身は。

**A** 支援者同士の情報交換の場で、精神科医の参加が必要。

**Q** こどものこころクリニックの収支予定は。

**A** 3千7百万円を繰入予定。

**振興事務所**

**Q** 河合真夏の夜のコンサート20周年記念の開催の予算内訳と入場料は。

**A** 出演料8万円21名、旅費

3万円23名、宿泊費1万8千円23名、会場費6万円、チラシ他2万5千円、ピアノ調律費6万円。入場料は、2千円で150席。

**Q** 20周年であり定員以上のチケット購入希望があった場合の対応と会場の再検討は。

**A** 実行委員会も検討を重ねてホワイエで決定した。実行委員会と先生を交え、会場をもう一度確認し再検討する。

**Q** カミオカラボは昨年13万人の入館者があったが、神岡への経済波及効果は。

**A** 宙ドームは2割増し、物販部分はピーク時4割増し、また、ガッタンゴとの連携により市内飲食店に行く方もいると聞いている。

**Q** 宇宙物理学関連国際会議等、誘致の具体的内容は。

**A** 10月1日から3日で国際会議N N N 20が開催され、メイン会場は、飛騨市文化交流センター。

**Q** 教育総務費の事務費が1億2千万円増えている要因は。

**A** 会計年度任用職員の影響がある。

**Q** 教育相談指導員の減額も同じ要因か。

**A** 賃金から人件費に移行したことによる。

**教育委員会**

新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急要望書提出 — 飛騨市議会 —

4月8日、葛谷議長、澤副議長、住田総務委員長、井端産業委員長の4名で、都竹市長へ、飛騨市議会から新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急要望書を提出しました。

マスクをはじめアルコール消毒液などの衛生材料の確保の働きかけ。

所得減少者へ国の現金給付などの財政措置を待つことなく、飛騨市独自の対応策の検討。

現場の情勢を見極めながら、社会全体に対して有効な経済対策を早急に講じるよう、強く要望しました。



**Q** 不登校、不登校傾向にある児童生徒数とその支援は。

**A** 市全体で30人を超す人数で、教員が相談室で指導する。また、不登校の生徒については担任が家庭訪問して学習相談、教育指導を行っている。

**病院管理室**

**Q** 将来、市民病院に感染隔離病棟も必要では。

**A** 地域包括的な訪問診療も含めた地域医療、地域全体を

支える拠点病院の役割をしっかりと維持できる在り方を整理する。

**Q** 市民病院の建替えは。

**A** 老朽化は進んでいる。今後、現在の病院規模は必要ない状況が出てくることを想定し、計画していく。

**Q** 有床診療所ではなく病院の機能を維持する規模の検討なのか。

**A** 病院としての規模で検討する。